

## 評価シート 様式

取組名	海外富裕層誘客推進事業(The Real Japan Ishikawa Project)		
実施団体名	The Real Japanいしかわプロジェクト推進協議会	対象地域	石川県金沢市 (ツアー連携地域として他に加賀市・七尾市)
(代表団体名)	マゼラン・リゾート・アント・トラスト株式会社	推薦団体名	

① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか	② 実施 体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたと判断できない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について	④ 継続 展開 の見 込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかったと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。
	(備考・特記事項) 主要な取組の一つである、ラグジュアリーライフスタイル国際会議を2月14日に開催。		(備考・特記事項)

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

## 評価シート 様式

取組名	海外富裕層誘客推進事業(The Real Japan Ishikawa Project)		
実施団体名	The Real Japanいしかわプロジェクト推進協議会	対象地域	石川県金沢市 (ツアー連携地域として他に加賀市・七尾市)
(代表団体名)	マゼラン・リゾート・アント・トラスト株式会社	推薦団体名	

⑤ 総合評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見 ターゲットを明確に海外富裕層に絞り、その受入のためのノウハウ蓄積、人材育成カリキュラム等の体制整備は、伝統文化をはじめ貴重な地域資源を有する他の観光地の参考となり得る取組と思われ、先導性・モデル性が認められる。
	○ 評価
	<input type="checkbox"/> ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	本取組は、観光地としてすでに定着している金沢を中心に、新たな顧客となりうる海外富裕層をターゲットにした特別な受入体制の開発・強化、国際会議等によるプロモーション活動の展開により、石川の世界ブランド化を目指す点で地域活性化に寄与する取組であると評価できる。今後の取組については、以下に留意しつつ地方の元気再生事業を継続することにより本格展開が期待できる。
	本年度の成果を踏まえ、告知媒体の本格整備、富裕層を顧客とする海外の旅行会社やコンシェルジュ組織へのプロモーション等戦略的な情報発信を重点的に行うべきである。また、ノウハウ蓄積と併せて富裕層のニーズに対応できる人材育成については、多くの賛同者・事業参加者を得て、21年度の中核とするべき取組である。22年度以降は地域において継続的に進められるよう、地域一体となった体制を確立し、例えば強力な情報発信ツールである国際会議については新たな切り口で展開を図りつつ、民間事業者が一層の役割を担う形で定期的・継続的に開催するなどし、他地域での展開に先立ちモデルとなるよう自立的な運営体制の構築を行うべきである。 また、協議会参加者が目標を共有し、取組の成果を明確に把握するために、わかりやすく効果に直結した目標指標の導入の検討が望まれる。